

地域おこし協力隊

高橋 俊介 さん
たかはし しゅんすけ



筑西市は素材の宝庫

地元の名産品を生かした商品開発で
地域を活性化していきたい

1月から新たに地域おこし協力隊に着任した、高橋俊介隊員（新潟県出身）を紹介します。

志望したきっかけ

これまで観光を中心に地域のサポートをする仕事をしてきましたが、時が経つにつれて「地域おこしは地域の人の手で行われるべき」という思いを強く持つようになりました。

そんな中、昨年からコロナ禍で世の中を取り巻く環境は大きく変わり、都市部での人の流れは大きく減少しました。しかし、その分地方の可能性が大きく広がったため、この逆境はチャンスだと考え地域おこし協力隊に応募しました。

筑西市を選んだ理由

首都圏から2時間弱のアクセスの良さや都会にはない豊かな自然と食に魅力を感じたからです。

これから筑西市を「地元」と呼べるよう、地元の人と触れ合いを大切に、地域に溶け込んでいきたいです。

隊員としての活動

地元の名産品を生かした商品開発で地域活性化を目指しています。私は前職でたくさん地域を訪れ、着地型観光周遊ルートの作成や外国人向けツアーの企画、オリジナルの観光商品を開発・販売するなど、多くのサポートを行う仕事に携わってきました。

これらの経験を活かして、まずは一軒一軒農家さんを回るなど、生産者の声を聞きながら、素材のまま出荷するだけでなく、新たな形に商品化してより多くの人に届くような取り組みをしていきたいです。

地域おこし協力隊 SNS



Facebookなどで、地域おこし協力隊の旬な情報を発信していきます！



グランテラス筑西で、筑西市の名産品を手取る高橋隊員。

【問】企画課（本庁4階）

☎ 24・2197

